

第2回
定例会

区政をただす

一般質問

子育て支援の充実を図り
子育て先進区を実現せよ

子育て先進区を実現せよ



立憲・国民・ネット・無所属議員団

中村 延子

学校教育の取り組みを問う

①1歳までとなっている産後ケアのアウトリーチや、家事育児支援事業を半年間延長すること等を検討すべきでは。②南部地域へも中高生施設の配置を検討すべきではないか。

区長 ①検討したい。②様々な整備手法を比較検討し、実現に向け取り組みたい。

中東情勢対応資金の継続と
支援内容の拡充を検討せよ

自由民主党議員団

伊藤 正信

経済情勢を見極めながら一定の期間継続し、事業者が安心して活用できる資金制度にするともに、必要に応じて支援内容の充実も図っていくべきと考えるが、区の見解は。

区長 利用状況等を勘案し、受付期間の延長を含む制度の見直しや支援内容の充実について、状況を見極めながら検討していく。

入札不調・不落への対応を

①資材価格高騰や人手不足等による入札不調・不落について、区は最大の要因をどのように分析しているのか。②予定価格と実勢価格の乖離が不調の一因との指摘もあるが、

ベンチを置ける

区有地の現状を問う

日本共産党議員団

浦野 さとみ



昨年度から開始したベンチ等設置補助では実績が2件とのことだが、区が管理する土地や施設においても気軽に腰

えるが、区の見解を伺う。

区長 令和2年度に実施した調査では、40代・50代の単身者、いわゆるミドル期シングルは、回答者3369人中353人であった。この世代は暮らしにゆとりがないと回答したり、一カ月間ほとんど会話が無いといった数値が他の世代より高い傾向であった。こうした傾向を踏まえ、今後ミドル期シングル層への効果的な調査・支援の在り方など検討を進めていく。

てきたが、女性の「やせ」の問題の走り世代でもある親世代にも同時にアプローチできる仕組みを検討しては。②麻疹ワクチンを2回接種できなかった方や、0歳児を育てる家庭等、抗体検査やワクチン接種の対象拡大を検討しては。

健康施策を拡充せよ

①若い世代からのヘルスリテラシー向上について提案し

者を含む幅広い世代への正しい健康知識の普及を、関係機関と連携し進めていく。②総合的に勘案しながら検討する。

新規施策の戦略と工程を示せ



公明党議員団

平山 英明

区長の所信表明には、本年3月に策定された基本計画に位置付けられていなかった施策が見えられた。公明党議員団として求めてきた「学びの多様な学校設置の検討」「18歳以降の障害児者支援」「ドッグラン設置箇所の拡充検討」について、実現に向けた検討を早急に開始すべきと考える。それぞれの具体的な戦略とスケジュールは。

町会・自治会支援と
職員育成を推進せよ

町会・自治会のDX推進を、地域に飛び出す職員育成の取り組みとして位置付けるとともに、各団体に担当職員を配置し、デジタル活用を支援することで、地域活動の負担軽減と活性化を図ってはどうか。

英語力の明確な目標を示せ

次期中野区教育ビジョンに、CEFR A1レベル80%達成を目標に掲げ、令和20年度までに英語教育で日本一を目指す方針を示してはどうか。

旧庁舎跡地の暫定活用を図れ

区役所・サンプル地区の再整備手法を問う

区長 令和2年度に実施した調査では、40代・50代の単身者、いわゆるミドル期シングルは、回答者3369人中353人であった。この世代は暮らしにゆとりがないと回答したり、一カ月間ほとんど会話が無いといった数値が他の世代より高い傾向であった。こうした傾向を踏まえ、今後ミドル期シングル層への効果的な調査・支援の在り方など検討を進めていく。

困窮する若者の支援を

区は今年度若者実態調査を行う。厚生労働省が実施する調査も参考とし、より効果的な施策展開を検討すべきでは。

区長 区の施策検討に活用できるものがあつた場合は、区の調査結果と組み合わせ、分析する等、参考にしていく。

葬祭費について問う

国民健康保険の葬祭費は23区一律7万円だが、後期高齢者医療保険の葬祭費は22区が7万円、中野区のみ5万円である。7万円に見直しては。

他地域の状況や火葬料金高騰等の社会環境の変化も踏まえ、葬祭費の見直しについて検討していく。

区長の施政方針を問う

都民ファーストの会中野区議員団

内野 大三郎



①物価高の影響をどのように把握し、どのような対策を講じていくのか。②ドッグラン設置の検討の際は、平時のマナー啓発、飼い主同士のコミュニケーション形成等が必要と考えるがどうか。③桃園川緑道の魅力を向上させるためには、ベンチ等の個別整備だけでなく、ウォーカブルなまちづくり、健康づくり、地域回遊を一体として進めるべきでは。

区長 ①ヒアリング及びアンケート調査で把握し、適時適切に必要な対応を図れるよう努める。②マナー向上や、飼い主同士のコミュニケーションといった波及効果にも結び付くよう検討する。③（仮称）歩きたくなるまちづくり構想において、歩行者空間の整備・活用に関する方向性を示していく予定である。

区役所・サンプル地区の
再整備手法を問う

立憲・国民・ネット・無所属議員団

酒井 たくや

定期借地権の手法は、区民の財産である土地を売却せず保有でき、将来のまちづくりにも寄与できるメリットがある。優先的に検討すべきでは。

白桜小学校の整備を図れ

①白桜小学校には、接道条件や敷地条件など、様々な課題がある。建て替えにおける課題について、区の見解は。

建替新校と既存校における
教育環境の格差を是正せよ

大規模改修には、「機能回復」と「教育機能充実」の区分がある。建て替え予定のない学校は、「教育機能充実」

桃園第二小学校の学童クラブ
の受け皿確保に努めよ

民間学童クラブが今年度末で廃止される。民間学童クラブの誘致や学校施設の活用、プレキッズ桃二事業の時間延長など、あらゆる方策を講じて、受け皿確保に努めては。

区立幼稚園教諭を増員せよ

インクルーシブ教育や保護者支援等、役割は多様化している。教諭を増員すべきでは。

配置を検討する。